

平成 19 年度 第 2 回 岩盤力学委員会

日 時 2008 年 3 月 26 日 15:30~17:00

場 所 土木学会講堂

参加者 (顧問) 菊池、岸 (委員長) 西脇 (副委員長) 清水 (幹事長) 日比谷 (委員) 芥川、市川、大津、亀岡、岸田、北川、小山、坂本、自閑、進士、高樋、武山、田中、近久、土山、中村 [記録]、増田、森本、吉川、吉村 (幹事) 石塚、井上、宇野、関根、武内

配布資料 資料 01 平成 19 年度第 2 回本委員会議事次第
資料 02 平成 19 年度第 1 回岩盤力学委員会議事録 (案)
資料 03 企画小委員会
資料 04 論文小委員会
資料 05 軟岩の物理化学特性に関する研究小委員会
資料 06 岩盤のアセットマネジメントに関する研究小委員会
資料 07 リニアコライダー土木技術研究小委員会
資料 08 岩盤斜面のハザード評価研究小委員会
資料 09 先端技術を利用した岩盤計測の体系化と実際への応用に関する研究小委員会
資料 10 岩盤工学による国際活動支援研究小委員会
資料 11 平成 19 年度決算・平成 20 年度予算
資料 12 研究討論会企画応募
資料 99 平成 19 年度第 2 回運営小委員会議事録

議事内容

開催に先立ち、西脇委員長から挨拶および日比谷幹事長から配布資料の確認があった。

1. 前回議事録確認 (中村委員)

- ・ 1 箇所修正 (3.6 先端技術・・・研究小委員会の発表者：清水副委員長→中島代理)
- ・ 内容承認された

2. 平成 19 年度報告および平成 20 年度活動計画

2.1 企画小委員会 (中村代理)

- ・ 平成 19 年度活動結果・平成 20 年度の活動計画の報告があった
- ・ 研究小委員会の期間、常設小委員会の配置に関して議論を重ね、次回の運営委員会、本委員会に報告する

2.2 論文小委員会 (岸田小委員長)

- ・ 平成 19 年度活動結果・平成 20 年度の活動計画の報告があった
- ・ 新委員長は宇野氏となる

- ・ 平成 20 年度の岩盤シンポは 2008.1.8-9 に行う
 - ・ ポスター、発表、参加に関して、各研究小委員会へ協力要請があった
- 2.3 軟岩の物理化学特性に関する研究小委員会（市川小委員長）・・・今年度終了
- ・ 平成 19 年度活動結果・平成 20 年度の活動計画の報告があった
 - ・ 現在まとめを行っている
 - ・ 来年度報告会を開催したいと考えている
- 2.4 岩盤のアセットマネジメントに関する研究小委員会（大津小委員長）・・・継続
- ・ 平成 19 年度活動結果・平成 20 年度の活動計画の報告があった
 - ・ 2008 年末に原稿締め切り、年度内出版、講習会実施を予定している
- 2.5 リニアコライダー研究小委員会（清水小委員長）・・・終了・継続
- ・ 平成 19 年度活動結果・平成 20 年度の活動計画の報告があった
 - ・ フェーズ 2 を考えている
 - ・ 引き続き展開していくように西脇委員長から指示があった
- 2.6 岩盤斜面のハザード評価研究小委員会（進士小委員長）・・・終了
- ・ 平成 19 年度活動結果・平成 20 年度の活動計画の報告があった
 - ・ 新研究小委員会に引き継ぐ
- 2.7 先端技術を利用した岩盤計測の体系化と実際への応用に関する研究小委員会（岸田代理）・・・1 年延長
- ・ 平成 19 年度活動結果・平成 20 年度の活動計画の報告があった
 - ・ 来年度 1 年かけて報告書をまとめる予定
- 2.7 岩盤工学による国際活動支援研究小委員会（日比谷幹事長）・・・継続
- ・ 平成 19 年度活動結果・平成 20 年度の活動計画の報告があった
3. 平成 19 年度決算および平成 20 年度予算について（日比谷幹事長）
- ・ 支出に関して報告があった
 - ・ 収入全額総額 120 万円は決定、これを配分し、再度資料を送る
4. 第 12 回岩の力学国内シンポジウムについて（清水副委員長）
- ・ 140 を超える応募があった
 - ・ 今後参加者の募集を始めるので、引き続き協力をお願いしたいとのことであった
5. 研究発表会における討論会の応募について（西脇委員長）
- ・ 全国大会で、KEK の機構長が講演するので、是非参加してください
6. その他
- ・ 平成 20 年度の三役（委員長、副委員長、幹事長）の体制は継続とする

7. 講演

演題「瑞浪超深地層研究所における研究坑道掘削の現状」

講師：日本原子力研究開発機構 東濃地科学センター 見掛信一郎氏

8. 平成 20 年度第 1 回委員会の開催予定を以下のとおりとした。

平成 20 年 10 月 15 日（水） 15：00～17：30 於土木学会・講堂

以上